

8月5日は 長野県知事選挙の投票日

「家族みんなで 投票に行こう！」 の取り組みをします

小諸市選挙管理委員会

1 趣 旨

選挙年齢が18歳になったことに伴い、学校教育の中でも主権者教育の取り組みが進められようとしています。各選挙において保護者の投票する姿を子ども達に見せることは、将来、有権者となる児童・生徒等への有効な啓発となるとともに、現有権者の投票促進効果も期待できます。(公職選挙法改正趣旨)

(子ども＝幼児・児童・生徒・その他の年齢18歳未満の方)

2 取り組みの目的

将来、子ども達も選挙をする年齢を迎えます。小さな時から投票所で一票を投じる親の姿を見ていることで、選挙に対する(主権者としての)意識が自然と養われていくことが期待できます。

子ども達が成長する過程で、家庭における日常の会話から自然に芽生えていく「社会参加の心」を育みます。

3 内 容

平成30年8月5日投票日の「長野県知事選挙」において、親(家族)と子どもと一緒に投票所に行ってもらえるように、以下の取り組みをします。

(1)クイズに応募して、かわいいプレゼントをゲットしよう。

- ・クイズ応募用チラシを市内保育園・幼稚園、小・中学校生全員に配布します。
- ・投票所に設置する専用の応募箱に応募用紙を入れます。(模擬投票効果)
- ・クイズ正解者の中から、厳正な抽選により200名に
小諸市動物園キャラクターデザイン下敷きをプレゼントします。
当選は発送をもって替えさせていただきます。

4 周 知

(1)広報こもろ号外

(2)(小諸市ホームページ)

(3)クイズ応募用チラシの配布 平成30年7月初旬に各園・各校に配布します。

(4)その他 クイズ応募用チラシは子どもセンターにも配置します。

5 投票所に入るときのルール

(各園・各校でチラシ配布時に子ども達に伝達をお願いします。)

- ・投票所内で他の人が聞こえるような声で相談しない。大きな声を出さない。
- ・他の人の投票をのぞかない。
- ・投票所内を歩き回らない。
- ・子どもが投票用紙に記入したり、投票箱に投入することはできません。

この用紙は、児童生徒等に配布しません。